



Invitation to Indonesia
～ インドネシアへようこそ～

Ultimate in Adventure

究極のアドベンチャー



Ministry of Culture and Tourism
of Republic of Indonesia

インドネシア共和国文化観光省
Ministry of Culture & Tourism

Jl. Medan Merdeka Barat No. 17, Jakarta 10110
Tel: (62-21) 383 8102, 383 8436 ■ Fax: (62-21) 385 4558, 386 7569
Website: www.indonesiatourism.go.id ■ www.budpar.go.id

www.budpar.go.id

■ www.my-indonesia.info ■ www.indonesiatourism.go.id


INDONESIA
The Ultimate in Diversity
- 究極の多様性 -





インドネシア共和国文化観光大臣
ジェロ・ワチック

親愛なる皆様、

私は、私達の1万7千以上からなる美しい島々で出会うことができるアドベンチャーとエコツアーを体験していただくために、皆様に是非インドネシアにおいていただきますよう、お誘い申し上げます。

エコツアーにおいては、現地の地域社会と皆様が一体となって環境や文化の理解・認識とその保護を促進することで、その偉大な自然美の領域を体験出来るような、地球に優しい観光を皆様にご案内いたします。

特にカリマンタンやパプアの様な島々は、本格的なアドベンチャー旅行者の方には、荒々しくチャレンジングで様々なオプションを提供するでしょう。しかしながら、トレッキングや自転車旅行など、より手軽なチャレンジを求める方には、ジャワやバリで、現地の日常生活や田園風景の美しさをご覧いただける、素晴らしいアクティビティな休日をお勧めいたします。

皆様がどのようにお過ごしになるにしても、インドネシアのアドベンチャーとエコツーリズムの機会をご自身で体験されるとき、皆様は行く先々で盛大なる温かいおもてなしを受けておられることに間違いないのです！

ジェロ・ワチック



Contents

インドネシアには、驚くほどたくさんのアウトドア・アクティビティがあります。

02 - 03 イントロダクション

インドネシアは、驚くほど幅広いアウトドア・アクティビティのプレーグランドです。

04 - 05 オフ・ロード・アドベンチャー

世界の火山地帯の多くが、そのまま素晴らしいオフロードのチャンスを与えています。

06 - 09 トレッキング

リンジャニ山、アグン山、プロモ山を含む火山の山々は、マウンテントレッキングができる多数の山々の中でも、特に際立った山なのです。

10 - 12

ラフティング

勢いよく流れ出る急流や楽しい田園地方が、群島の各地でラフティングファンをお迎えします。

12 - 13

マウンテンバイク

グループツアーや自由な個人旅行にかかわらず、インドネシアはマウンテンバイカーの憧れます。

14 - 17

サーフィン

インドネシアの伝説的な波は、世界中に知れ渡っています。インドネシアは、まさに世界一流のサーフィン・デスティネーションです。

18 - 20

パラグライディング

美しい土地の上の滑空は、インドネシアがお見せできる膨大な多様性を知るのための究極の方法です。



Ultimate in Adventure

究極のアドベンチャー

地

球上の幾つかのプレート、気候帯および古い文化が一堂に会する、アジア大陸とオーストラリア大陸の間に位置するインドネシアでは、信じられないほど多様な自然と文化の不思議を見ることができます。数千にもおよぶ島々の地形は信じられないほど多様で、インドネシアはアドベンチャーを求める旅行者にとって驚きの宝庫です。煙を吐く火山の山頂や荒れ狂ったような川の急流から、世界でも最高のダイビングとサーフィンのスポットまで、インドネシアは、技術や年齢や運動能力に関係なく、他では見られないほど多様なアウトドア・アクティビティを提供します。



バリは、多種多様な魅力、目を見張るような自然の美しさや豊かな生活文化が見られる、国内でももっとも観光客を魅了する場所です。そして、あまり名前が知られていないインドネシアの他の島々も、アドベンチャーを求める旅行者に様々な驚きと最高のアドベンチャーを提供します。ゆったりとした時間と予算、そして忍耐強さがあれば、カリマンタンの深い森林の中で孤立したコミュニティや、イリアンジャヤの山間の渓谷や、群島一帯に散在する17,000もの離島を訪れることができます。

インドネシアには、広大な国立公園と自然保護地区のネットワークがあり、その大半では、野生生物や自然保護地区に精通したツアー・オペレータがお客様をお待ちしています。自然公園や広大な農村地帯では、道路の整備が行き届いているおかげで、ジャワの熱帯雨林保護地区での午後の散歩であろうと、マウンテンバイクによる激しいヌサ・トゥンガラ横断であろうと、群島の大部分はトレッカー、マウンテンバイカーやエコツーリストにとっ

てのパラダイスになっているのです。

群島の約70%が水に覆われたインドネシアは、世界でもっとも豊かで、もっとも多様な海洋および沿岸湿地帯環境を誇っています。マリンツーリズムは、群島を見学する人気のある観光方法の一つで、ジャワ、バリ、ロンボク、スラウェシ、西パプアおよびコモド国立公園の周囲の海域をクルーズボートで楽しむことができ、ダイビングやサーフィン、島の探検旅行も楽しめます。

豪華なクルーザーは観光客をバリから、ずっと離れたヌサ・トゥンガラまで運び、改装された伝統的なフィニシ帆船は、過ぎ去った時代のロマンティシズムとアドベンチャーを思い起させます。このマリンツーリズムは、洗練されたエコツーリズムでもあり、現地の民族学とエコロジーに精通したガイド、完全な船上図書館、ビデオ上映および専門家による説明などが船上で行われます。



Surya Kencana, Gunung Gede, West Java

Off road

オフロード

様々な4輪駆動車をレンタルすることができます。舗装された道路と未舗装の道路が縦横に走っています。山岳地帯を4輪駆動車で回るドライビングツアーもたくさんあり、伝統的な村落、滝および美しい自然の景観などが楽しめます。

大半の行楽客とは異なり、バリの人々は山を崇拝し海には悪霊が住んでいると信じています。丘陵に登ると、現地の人々がこの島を聖なる島であると信じている理由が分かります。地上で最も美しい島という評判は、山々、水田および深いドラマチックな渓谷の美しさに由来しています。

同じように、畏敬の念を起こさせるバリの東海岸でもオフロードを楽しめます。チャンディダサ沿岸の東側の道路は、目を見張るような景観の中を通過しています。美しい水田は、なだらかな丘陵からきらめく海まで下っています。チャンディダサから約30分、車で移動すると、かつては県名と同じカランアサムと呼ばれた県庁所在地でしたが、1963年に、近くのアグン山が噴火した後、二度と噴火が起こらないように祈りをこめて、アンラプラと呼ばれるようになった、歴史のある絵のような都市に到着します。



東側のアメッドでは、乾燥した土地の中で植物が青々と茂った素晴らしい景観が望めます。地元の農民は、荒地を避けてキャッサバ、タピオカおよびピーナッツを収穫しています。土地は、稲作を行うには乾燥しすぎています。

アメッドは小さな沿岸の村落ですが、塩田と成長しつつある観光産業で生計を立てています。沿岸道路には、素晴らしいゲストハウスと小さなホテルが建てられています。

The east coast of Bali offers excellent off-road possibilities

バリの東海岸でもオフロードを楽しめます。

この地域に観光客を惹きつけるもっとも大きな魅力は、隔離された場所の静けさと、近くに最高のダイビングスポットがあることです。沿岸道路はカラフルなジュクン（釣舟）が浮かぶ、きらめく海に縁取られた岩の多い入り江と奥まった湾を回っています。



Kawah Ijen(グリーン・カルデラ) 東ジャワの壮大な酸性湖

Trekking トレッキング

「リング・オブ・ファイア」と呼ばれる世界で最大の火山地帯でもあるインドネシアには、気ままに散歩をする人にも、熟練した登山家にもふさわしい山頂があります。西スマトラのクリンチ山から西パプアの雪に覆われた山頂まで、あらゆるレベルの運動適性と能力にふさわしい登山とトレッキングが楽しめます。

見所としては、ロンボクの驚くほど美しいリンジャニ山、西ジャワのゲデ山とバングランゴ山、東ジャワのプロモ山、バリのアグン山とバトゥール山およびスンバワのタンボラ山などがあります。

ハイキングは3日～4日および3日～5日の登山コースがあります。ロンボクのリンジャニ山は国内でもっとも人気のあるハイキングコースの一つで、3日



希少な景観(Papandayan Mountain)



溶岩ドーム(Soputan, 北スラウェシ)



早朝の火山噴火(Janggrin Seloko火山, Semeru, 北スラウェシ, ジャワ)

間の登山は、驚くほど美しい景観を楽しむことができます。稀に見る美しさと不気味な孤立感で有名なリンジャニ山は、高さが3,726メートル、インドネシア群島で2番目に高い火山です。事実上、全体が火山山脈を構成していて、島の北側に65kmの長さで延びており、1997年に国立公園になりました。地元のコミュニティ、企業および国立公園の職員がリンジャニ・トレック管理委員会を構成しており、

The most volcanic area of the world, renowned as the 'ring of fire'

「リング・オブ・ファイア」と呼ばれる、世界で最大の火山地帯。

国内でも第1級のトレッキング地の一つとなっています。

ロンボクはバリより多少小さめですが地形はよく似ており、肥沃な沖積平野、常緑の熱帯雨林、そして、海に向かって段々に下りて行く絵のように美しい丹念に手入れがされた棚田が見られます。しかし似ているのはそこまでです。二つの島を隔てる深い海溝が、アジアとオーストラリアの動物相を分けるウォーレス線を構成しています。数千年にわたって海峡が植物と動物の自然な移動を妨げる障害となってきたため、両大陸の植物種と動物種はドラマチックなほどに違います。



北スラウェシのAiau島はドラマティックなKarangetang火山から一望できます。



Papandayan山の硫黄地帯

激しく渦巻く危険な海を見ると”タイガーでもその海を越えようとはしない”とバリの人々は言います。

バリでは、沿岸地帯の雑踏から逃れますが新しい新鮮な空気とさわやかな隠れ家を求める人々は、植民地時代からの避暑地であるブドゥグルと呼ばれるこの美しい地域に向かいます。ここは驚くほど美しい景観に取り囲まれた保養地になっています。また、ここはバリの湖水地方でもあり、田園地帯はブラタン湖、タンブリンガン湖、ブヤン湖の3湖に取り囲まれ、週末には沢山のバリ人が訪れる、果実、植物および花々の栽培センターになっ

ています。気候も静けさも他の島々とは異なり、ブドゥグルは散策するのに最適な場所です。まったく開発の手がつけられていない二つの湖は小さな運河で結ばれ、熱帯雨林で取り囲まれています。ガイド付きトレッキングは、地域の大半のホテルで簡単に計画することができます。例えば、タンブリンガン湖の周囲の熱帯雨林を通り抜け、帰りは、水上を、伝統的なボートで出発地まで戻るハイキングがあります。ウルン・ダヌ寺院に向かう道路から水際に向かって歩き始めます。道は湖を回り、見事な熱帯植物の間を通り抜けます。高く聳え立つ樹木は厳しい日差しをさえぎり、気温は快適です。

Mount Rinjani is one of the country's most popular hikes

リンジャニ山は、国内でもっとも人気のあるハイキングコースです。

この地域では、ウォータースポーツが大好きな人も、地元のコーヒー園や植物園の遠足や、チャンディクニンの西側にある広い植物園の散歩などを楽しむことができます。グヌンポホンの斜面に125ヘクタールを超える面積を有するこの美しい公園は、西ジャワのボゴールの有名なクブンラヤ植物園と関係があり、500種を超えるランなど、感動的な樹木と花々を鑑賞することができます。



Rafting ラフティング

インドネシアの大半の川には世界でも稀に見る急流があり、技術レベルを問わず、あらゆる急流ラフティングが大好きな人に最適です。スマトラ、スラウェシ、ジャワ、カリマンタンおよびバリの川では、目を見張るような景観と自然のままのジャングルを通り抜ける、驚くほど刺激的で生き生きとしたラフティングが楽しめます。

もっとも人気のある急流の一つはバリのアユン川で、ここでは、国際的に知られた装備一式がトップレベルの安全を保証し、ガイドは十分な訓練を受け、熟練し、装備は十分に整備されています。アユン川の川下りは、ウブドの北側に向けてスタートし、急流に乗って目を見張るような景観の中を通過してから、バリの高級ホテルに戻ります。



ジャングル奥深くのチタリク川を下る（西ジャワ）

西ジャワでは、チタリク川が驚くほど美しいハリムン山国立公園の中を蛇行して流れ下っています。ここにはグレード3の急流があります。東ジャワのベカレン川でも、同じように素晴らしい川下りを楽しめます。スマトラのアラス川、スラウェシのマイティン川、サダン川、ロンコン川およびラノヤバ川でもトライしてみてください。カリマンタンの川では、バンブーラフティングにトライしてください。

Many rivers offer some of the best rapids in the world for whitewater rafting enthusiast of all skill levels

大半の川には世界でも稀に見る急流があり、技術レベルを問わず、あらゆる急流ラフティングが大好きな人に最適です。



Mountain Biking

マウンテンバイク

戸外に出てバリを散策するのは休日のお定まりのコースです。島の観光地域を離れると、バリが世界でもっとも多様な観光地の一つとして有名になった理由がよく分かります。冒険好きな旅行者は、急流ラフティング、カヤック、タンデムパラシューティング、エレファント・サファリ、水田トレッキング、乗馬、オフロード・ドライビングなどたくさんの選択肢がありますので、退屈する暇はありません。

Exploring Bali should be on everybody's holiday itinerary

バリの散策は休日のお定まりのコースです。

ガイド付きマウンテンバiking・ツアーやはバリでは非常に人気のあるツアーや、ツーリストは美しい島内を南側の雑踏から2輪車で散策することができます。バイカーは、様々な道路を通って小さな村落の裏道を抜けると、目を見張るような水田や山岳地帯の中で自然の素晴らしさを楽しむことができます。ツアーやは、鍛錬したサイクリストではなく、レジャーで自転車に乗る人に合わせて計画されていますので、大半の道路は上りではなく下りになっています。島を体験するファンタスティックなこの道には、車は乗り入れることができません。





Surfing サーフィン

インドネシアには信じられないほどたくさんのサーフィンスポットがあり、世界でもトップクラスのサーフィンスポットの一つとして人気を獲得しています。ウルワトゥ、G-Landおよびバダンなどは世界でも人気のあるスポットで、バダンは長年にわたって世界のトップ・プロサーファーを惹きつけてきました。その他にも、あまり知られてはいませんが、他に例をみないほど多数のスポットがあり、さらに、毎日のように新しいサーフスポットが発見されています。インドネシアはワクワクするようなサーフィンスポットです。

インドネシアのサーフィンを考えるとき、伝統的にまず思いつくのはバリです。確かに、バリの美しいビーチの沖合いの波は、サーファーにとっては驚くほどエキサイティングな波ですが、インドネシアの他の地域、例えばスマトラ、ジャワ、スンバ、スンバワおよびロンボクにも、もっとチャレンジングなサーフスポットがあります。サーファーはずっと以前からインドネシアの素晴らしい

さを知っていて、それを秘密にしてきましたが、ウェブサイト (www.globalsurfers.com) のおかげで、今では知れわたってしまいました。インドネシアには、合計すると1,621カ所のサーフスポットがあります。

スマトラ (Sumatra)

スマトラの最上級のサーフィンスポットの一つであるニアスは、島の西海岸の沖合いにあり、目を見張るような波が起き、ハイシーズンには3.5メートルの高さまで達することができます。世界のベスト10ウェーブにランク付けされています。毎年、ここでは、ワールド・プロフェッショナル・クオリファイ・シリーズなど、幾つもの主要なサーフィン・イベントが開催されます。スマトラの中央海岸の沖合いにある4島（南パガイ島、北パガイ島、シボラ島およびシベルット島）から構成されたムンタワイ諸島でも、同じようにチャレンジングな波が起きます。



ジャワ (Java)

西ジャワの海岸にはよく手入れをされたサーフィンスポットがあり、もっとも人気があるのは、スカブミから近いブラブハンラトゥの漁村です。首都ジャカルタから約3時間のところにあるこの地域は、よく知られた人里離れたビーチで、宿泊施設が整えられ、美しい手付かづの田園に取り囲まれています。ここでは、波はあまり頻繁に起きませんが、現地でサーフィンを楽しむ人の数は増えてきています。5月から10月にかけて波が最大になり、チマジャビーチのうねりは最高です。

ブラブハンラトゥでは、眠るように穏やかな沿岸の村落と驚くほど美しいビーチと高級バー、ホテルおよびレストランの完璧な組み合わせが見られます。沿岸の馬蹄形の湾は、日光浴をする人には秘密のロマンティックな入り江を、サーファーには素晴らしいうねりを提供します。この地域は、南海の女王ロロ・キドゥルの伝説でも有名です。スマトラホテルには女王のための部屋が用意されています。ただし、海水浴客が水色の水着を着ていると、永遠に水の王国に拉致されると信じられていますのでご注意ください。

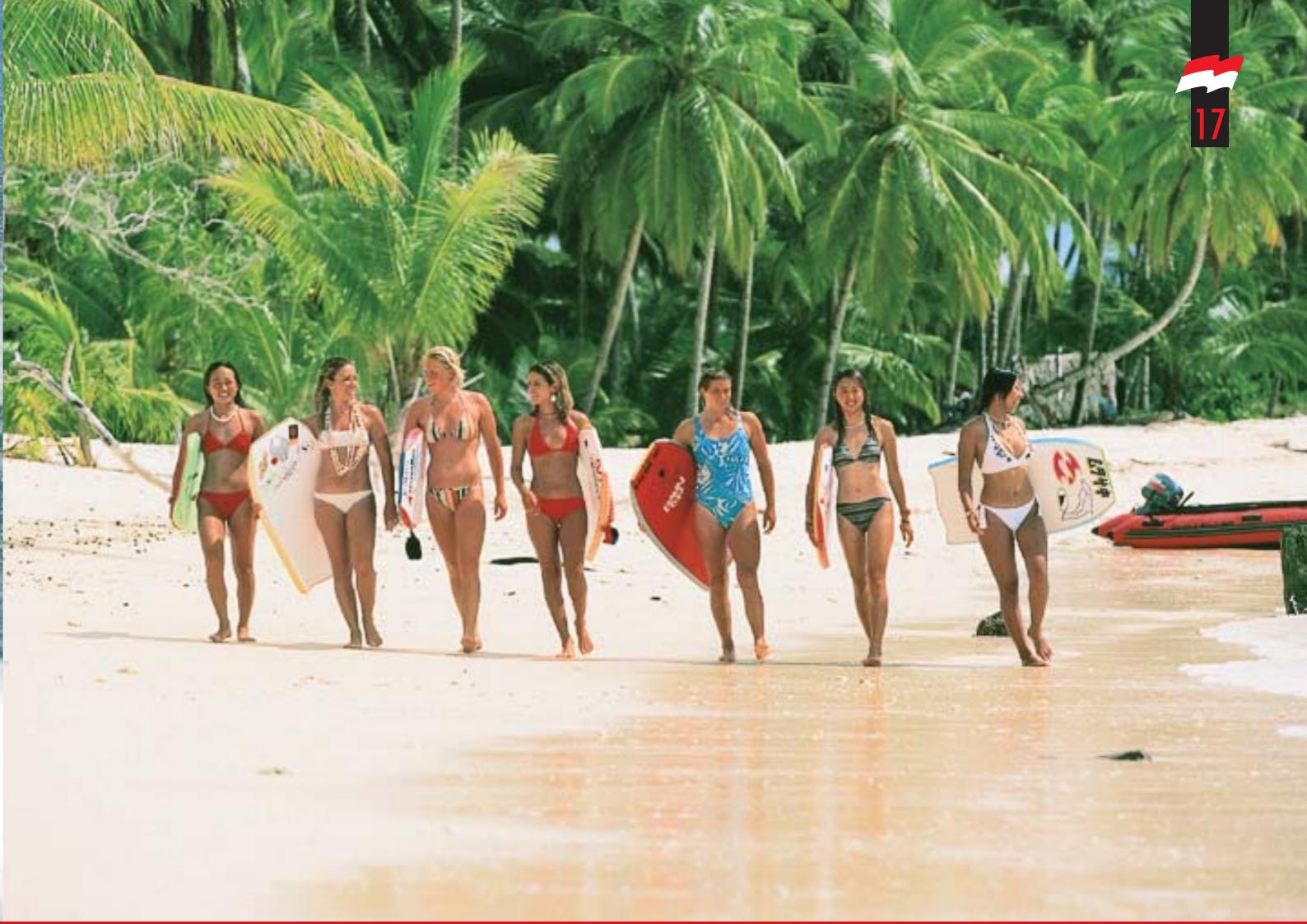




西ジャワのもう一つのサーフスポットは、パナイタン島です。ここはワン・パーム・ポイントが国内で最高の、レフトハンダーのサーフポイントの一つになっています。アドレナリン中毒やビッグウェーブ・サーファーは、世界でベストウェーブの一つとみなされている、西ジャワのウジュンゲンテンや、毎年クイックシルバー・プロが開催される、ジャワの東端部にある、世界的に有名なG-Landに行くといいでしょう。

バリ (Bali)

インドネシアでもっとも人気のある観光地。島の南西海岸と南東海岸および南側の半島には、20以上のトップクラスのサーフィンスポットがあります。この波の幾つか、例えば伝説的なドリームランド、バダンバダンとウルフトゥは、ワールドクラスの荒々しいリーフスポットです。その他にはクタとサヌールビーチなどの、思いっきり楽しいスポットから、チャングー、バリアン、メデウィなどの本格的でヘビーな、吸い込まれるような急深の海まであります。バリのサーフシーズンのピークは4月から10月まで、この時期にはどっしりとしたうねりがウルフトゥとヌサドゥアのリーフに打ち付け、ワールドクラスの波が起き、島は世界中から人が集まるサーフィンセンターになります。



ヌサ・トゥンガラ (Nusa Tenggara)

ヌサ・トゥンガラのあるバリの東側は、向こう見ずなサーファーの素晴らしいサーフィンポイントになっています。バリの近くにあるロンボクには、クタの眠るように穏やかな村の近くの南海岸沿いに幾つかのサーフポイントがあります。ここにはマウイ・ビーチの長いゆっくりとしたレフトととても速い掘れるライト・ハンダー、マウウォン・ビーチのレフトとライトのラッピング・ウェーブ、タンジュン・アンのホウルや潮や風向きに影響を受けやすいレフティ、およびシガーのライト・ピークなどがあります。ロンボクのベストウェーブは、デザートポイントで、世界でもっともヘビーなレフトハンド・バレルとみなされています。

ロンボクの東側にあるスンバワ島には、西スンバワとレイキー地域の2カ所のサーフィンスポットがあります。ここには、バリからチャーターボート、フェリー、陸上輸送機関または飛行機でアクセスすることができます。スンバワの南東側にあるスンバ島にも、まだ知られていない、インドネシアで最高

のサーフィンスポットの一つがあります。ロンボクの東側の島を探索したいサーファーは、チャーター・ボートを利用すると、地域のベストウェーブに簡単に出会うことができますし、現地の基本的な知識も

Challenging waves can be had on the Mentawai Islands, which lie off the central coast of Sumatra, consisting of four main islands.

チャレンジングな波は、スマトラの中央海岸の沖合いにある4島から構成されたムンタワイ諸島でも捕まえることができます。

手に入れられますので便利です。

最初の波に乗ろうとがんばっているビギナーであろうと、熟練したプロであろうと、インドネシアのビーチは、すべての人に豊かなサーフィンのスリルを用意しています。

Paragliding world

パラグライディング・ワールド

人はどんなに長いこと鳥のように空を飛ぶことを夢見てきたか、想像してみてください。今ならパラグライディングの雄大さを楽しみながら、この夢を実現することができます。パラグライディングは、最新技術を利用し、エンジンを使わないので鷺のように雲の中を飛ぶことができるエアロスポーツです。他に類を見ないスポーツです。

簡単で、シンプルで、費用のかからない経験とトレーニングを積めば、空中でパラグライダーを操縦し、広々とした範囲を飛行することができるようになります。

インドネシアのパラグライディング

世界中の大半の火山地帯と同様、インドネシアは、パラグライディングをする小高い丘や山が不足するということはありませんので、このスポーツは急速に成長しつつあり、同時に新たなドラマチックなサイトが発見されています。群島の地理的特徴は驚くほど多様で、パラグライダーは、陸上および海上のドラマチックな山、断崖、絶壁および斜面から飛び立つことができます。



国内で人気のあるパラグライディング・サイトは、数が増加しつつあり、群島の西側から東側、スマトラから西パプアまで広がり、主要な島々のほぼ全域を網羅しています。ジャワでは西ジャワ、中央ジャワおよび東ジャワにサイトがあります。西ジャワでもっとも人気のあるパラグライディング・サイトは、主都ジャカルタとバンドゥン市の間に位置するブンチャク地区です。ここでは、パラグライディングのパイロットが定期的に集会し、技術を交換し、国内の遠隔地へのトリップを計画しています。ブンチャク地区で飛行すると、広大な茶畠、松林、熱帯雨林および山々の雄大な眺めが見られます。様々なスタートポイントがあり、山の上に降りる短時間のフライトや、長時間のフライトを楽しめ、長距離のフライトもできます。

ブンチャクのパラグライディングは、様々なサービスを提供しています。ビギナーは、最新の設備と技術を利用することができ、タンデムフライトを楽しむことができます。たくさんのコースが用意されています。2日間のトレーニングコースでは、熟練したインストラクターの指導を受け、エキサイティングなソロフライトを経験し、グライダーパイロットとして認定されます。この地域で定期的に開催されるパラグライディング・イベントにも参加することができます。

ブンチャク以外にも、東ジャワのプロモ山および中央ジャワのソロ市に、素晴らしいパラグライディング・サイトがあります。その外にはウオノギリ、バトゥ、カンプントガおよびスギなどがあります。パラグライダーは、ここでは山々、水田、茶畠、火山の噴火口などの多様な景観を楽しむことができます。



バリには、バトゥール山とチャンディダサの周辺地域にファンタスティックなパラグライディング・サイトがあり、山々が美しいバトゥール湖を取り囲み、驚くほど美しいキンタマーニ地域や、バリで最も高い火山、聖なるアグン山が水田の上に聳え立つ素晴らしい東海岸の上を飛行することができます。

ロンボクにある国内で最も高い火山の一つ、リンジャニ山にもパラグライディング・サイトがあり、パラグライディングが大好きな人は、世界でもっとも壮大な景観を楽しむことができます。さらに東側、西パプアのマッカーサー・ヒルでも、冒険好きな人は美しい山々、ジャングルおよび湖など、世界でもっともエキサイティングな地域の一つを発見することができます。スマトラのトバ湖では、パラグライダーは、想像を超えるほど美しい景観の上を飛行することができます。

何処でパラグライディングを楽しもうと、きっと、生涯忘れられない経験をし、永遠の思い出とともにインドネシアを去ることになるでしょう。



Indonesia Government Tourism Offices

インドネシア各州政府観光局

**Ministry of Culture and Tourism
インドネシア共和国文化観光省**
Gedung Saptap Pesona
Jl. Medan Merdeka Barat No. 17
Jakarta 10110
Phone : 62-21.383 8102, 383 8436, 383 8352
Fax : 62-21.385 4558, 386 7589
Website : www.indonesiatourism.go.id,
www.budpar.go.id

バリ (BALI)
Bali Provincial Tourist Office (バリ)
Jl. S. Parman Niti Mandala,
Denpasar 80235
Phone : 62-361. 222 387, 226 313
Fax : 62-361. 226 313

ジャワ (JAVA)
Banten Provincial Tourist Office (バンテン)
Jl. Ayib Usman No. 1, Kaligandu, Serang 42151
Phone : 62-254. 211 333
Fax : 62-254. 200 220

West Java Provincial Tourist Office (西ジャワ)
Jl. RE. Martadinata No.209, Bandung 40411
Phone : 62-22. 727 1385
Fax : 62-22. 727 3209

Jakarta Provincial Tourist Office (ジャカルタ)
Jl Kuningan Barat No.2, Jakarta 12710
Phone : 62-21.527 0917, 526 3922
Fax : 62-21.522 9139
Website : jakarta.go.id

Central Java Provincial Tourist Office
(中部ジャワ)
Jl. Madukoro Blok BB-ID, Semarang
Phone : 62-24.760 7184, 760 8570
Fax : 62-24.760 7182
Website : <http://semarangwasantara.net.id>
Email : tourism@semarangwasantara.net.id

Yogyakarta Tourist Office (ジョグジャカルタ)
Jl. Malfoboro56, Yogyakarta
Phone : 62-274.587 486
Fax : 62-274. 565 437

East Java Provincial Tourist Office (東ジャワ)
Jl Wisata Manengga1, Surabaya
Phone : 62-31. 853 1714, 853 1815
Fax : 62-31. 853 1822

スマトラ (SUMATERA)
Nonggoe Aceh Darussalam Provincial Tourist
Office (ナンゴエ・アチエ・ダルサラーム)
Jl Tgk. Cik. Kuta Karan No. 03,
Banda Aceh 23212
Phone : 62-651.23 692
Fax : 62-651.33 723

North Sumatra Provincial Tourist Office
(北スマトラ)
Jl Jend. Ahmad Yani No.107, Medan
Phone : 62-61.453 8101, 452 8436
Fax : 62-61.452 8436
Website : <http://www.pariwisatasumut.go.id>

日本 (JAPAN)
Visit Indonesia Tourism Office
日本地区事務所
〒162-0065 東京都新宿区住吉町2-18
ウイン四ツ谷707
Phone : 03 - 5363 - 0158
Fax : 03 - 3353 - 8521
Email : narita@vmc-j.net
Website : www.visitindonesia.jp

West Sumatra Provincial Tourist Office
(西スマトラ)
Jl. Khatib Sulaiman no.7, Padang
Phone : 62-751.55 711, 55 183
Fax : 62-751. 446 282
Website : <http://www.sumbar.id>

Jambi Provincial Tourist Office (ジャンビ)
Jl. KH. Agus Salim, Kota Baru, Jambi 36128
Phone : 62-741.445 054, 445 056
Fax : 62-741.445054

Riau Provincial Tourist Office (リアウ)
Jl. Jend. Sudirman no.200, Pekanbaru
Phone : 62-761. 314 52, 403 56
Fax : 62-761. 314 52

Bengkulu Provincial Tourist Office (ベンクル)
Jl. P. Tendean No. 17, Bengkulu
Phone : 62-736- 212 72, 342 200
Fax : 62-736- 421 00

South Sumatra Provincial Tourist Office
(南スマトラ)
Jl. Demang Lebar Daun Kav. IX, Palembang
Phone : 62-711. 356 661, 310 026, 311 345
Fax : 62-711 311 544

Bangka Belitung Provincial Tourist Office
(バンカ・ブリトゥン)
Jl. Merdeka (ex. Wisma TimahIV)
Pangkal Pinang 33121
Phone : 62-717- 437 705, 437 442 ext 122
Fax : 62-717- 437 442

Lampung Provincial Tourist Office (ランブン)
Jl. Jend. Sudirman No. 29
Bandar Lampung 35127
Phone : 62-711- 261 430
Fax : 62-721- 266 184

カリマンタン (KALIMANTAN)
West Kalimantan Provincial Tourist Office
(西カリマンタン)
Jl. Letjen.Sutomo Km 17, Pontianak
Phone : 62-561- 742 838, 741 445
Fax : 62-561- 739 644

East Kalimantan Provincial Tourist Office
(東カリマンタン)
Jl Jend. Sudirman 22, Samarinda
Phone : 62-541- 736 860, 747 241
Fax : 62-541- 736 868

South Kalimantan Provincial Tourist Office
(南カリマンタン)
Jl Pramuka No.4, Banjarmasin 702249
Phone : 62-511- 364 5511, 326 4511
Fax : 62-511- 364 5512

Central Kalimantan Provincial Tourist Office
(中部カリマンタン)
Jl. Tjilik Riwut Km. 5, Palangkaraya 73112
Phone : 62-536- 311 10, 310 07
Fax : 62-536 29377

オーストラリア (AUSTRALIA)
Visit Indonesia Tourism Office
シドニー
Level 5, 68 Alfred Street
Milsons Point, NSW 2061
Australia
Phone : 02-9959 4277
Fax : 02-9929 4543
Email : Idyer@integra-tm.com.au
Website : www.visit-indonesia.com.au

スラウェシ (SULAWESI)
South Sulawesi Provincial Tourist Office
(南スラウェシ)
Gedung Mulo
Jl. Sudirman No.23, Makasar 90133
Phone : 62-411- 878 912
Fax : 62-411- 812 314
Website : <http://www.phinisi.com>
Email : disbudpar-sulse@telkom.net

North Sulawesi Provincial Tourist Office
(北スラウェシ)
Jl Diponegoro 111, Manado 95112
Phone : 62-431- 851 723
Fax : 62-431- 852 730

Central Sulawesi Provincial Tourist Office
(中部スラウェシ)
Jl. Dewi Sartika, Palu
Phone : 62-451- 217 95, 268 10
Fax : 62-451- 483 941

South East Sulawesi Provincial Tourist Office
(東南スラウェシ)
Jl. Tebau Nunggu No 2, Kendari
Phone : 62-401. 236 634
Fax : 62-401- 327 435

Gorontalo Provincial Tourist Office (ゴロンタロ)
Jl. KH. Dewantara No. 147, Gorontalo
Phone : 62-435- 822 579
Fax : 62-435- 830 412

マルク (MALUKU)
Maluku Provincial Tourist Office (マルク)
Kantor Gubernur Provinsi Maluku
Jl. Dr. J.B Sitanala, Ambon 97112
Phone : 62-911- 345 336, 352 471
Fax : 62-911- 352 471

North Maluku Provincial Tourist Office (北マルク)
Jl. Kamboja No. 144, Ternate
Phone: 62-921- 326 277, 327 396

ヌサトゥンガラ (NUSA TENGGARA)
West Nusa Tenggara Provincial Tourist Office
(西ヌサ・トゥンガラ)
Jl. Langko 70, Mataram 21868
Phone : 62-370- 634 800
Fax : 62-370- 637 233
Website : <http://entebe.com>
Email : disbudpar@wasantara.net.id

East Nusa Tenggara Provincial Tourist Office
(東ヌサ・トゥンガラ)
Jl. Raya El Tari No. 72, Kupang 85227
Phone : 62-380 821 540, 833 650
Fax : 62-380 821 540
Website : <http://www.promontt.com>
Email : promontt@tefkom.fd

パプア (PAPUA)
Papua Provincial Tourist Office (パプア)
Jl. Raya Kota Raja Pim. Abe Pura, Papua
Phone : 62-967- 583 001
Fax : 62-967- 583 001

中国 (CHINA)
Visit Indonesia Tourism Office
広州
27/F Dong Fang Hotel
120 Liu Hua Road, 510016, Guangzhou
Phone : 86-20 61130706
Fax : 86-20 61130708
Website : www.visit-indonesia.cn

北京
Room 701 Inter China Commercial Building No.33
Dengshikou Street, Dongcheng District,
Beijing, PR China
Phone : 86-10 6526 4413
Fax : 86-10 6526 4513